

オフィスの一角が、アーティストの創作拠点に 「WORK WITH ARTIST」常駐アーティストが決定

東京藝術大学大学院生・彫刻家の今里亮介氏がオフィス内で制作活動を開始

本レターのポイント

- 東京藝術大学・大学院在学の彫刻家・今里亮介氏が 10 月 1 日より三井不動産オフィス内のアトリエで制作活動を開始。
- 今里氏とワーカーが日常的に交流し、組織の理念や価値観について対話しながら、作品コンセプトを検討。アート制作を通じて、組織としての一体感やカルチャー醸成を目指す。
- AI をはじめとするテクノロジーの進展により働き方が変化する中、リアルな場だからこそ生まれる交流や共創の価値を追求。アーティストとの共創から得られる視点や発想を、今後の街づくりにも活かす。

三井不動産株式会社(以下「三井不動産」)は、アーティストとワーカーが日常的に交わりながら新たな価値を共創する取り組み「WORK WITH ARTIST」において、東京藝術大学大学院に在学する彫刻家の**今里亮介(いまざと りょうすけ)**氏を常駐アーティストとして迎え、2026 年 10 月 1 日より、日本橋室町三井タワー11 階に新設したアトリエで制作活動を開始しました。

「WORK WITH ARTIST」は、単に完成したアート作品をオフィスに展示するのではなく、アーティストがオフィス内にアトリエを構え、ワーカーと日常的に交流しながら作品を制作する取り組みです。三井不動産は 2026 年 5 月に本プロジェクトの始動を発表し、NOMAL(所在:東京都中野区、代表取締役:松本 祥太郎、以下「NOMAL」)および NOMAL が運営する NOMAL ART COMPANY(代表:平山美聡)を通じて常駐アーティストの募集・選定を進めてきました。

本プロジェクトでは、今里氏と三井不動産のワーカーが、ワークショップなどを通じて日常的に交流・対話を重ね、当社が大切にしている理念や価値観を作品のコンセプトとして形にしていきます。今里氏は、作品の魅力や今後の可能性に加え、木を用いた制作と当社の取り組みとの親和性、彫刻ならではの制作プロセスを間近で体感できる点などを踏まえ、選定しました。三井不動産は、こうしたアーティストとの共創を通じて得られる視点や発想を、今後の街づくりにおける新たな価値創出にも活かしてまいります。



オフィス内アトリエでの制作の様子

■本プロジェクトの目的

本プロジェクトでは、「自分たちは仕事や街づくりにおいて何を大切にしているのか」を対話し、組織として共有する価値観を作品のコンセプトとして形にしていきます。

完成した作品だけではなく、社員同士が自分たちの価値観について考え、言葉にし、アーティストとともに一つの作品へと昇華していくプロセスそのものを通じて、組織としての一体感やカルチャーを育むことも目指しています。

AIをはじめとするテクノロジーの進展により働き方が変化する中、当社は、オフィスには業務を行う場としてだけでなく、人がリアルに集まり、異なる視点に触れ、対話や共創を通じて新たな価値を生み出す役割が一層求められると考えています。また、組織として大切にす理念や価値観を共有し、カルチャーを育むことも、リアルな場を持つ重要な価値の一つと捉えています。

■アーティスト選定について

アーティスト選定にあたっては、作品そのものの魅力に加え、アーティストとしての今後の可能性、木という素材が持つ経年変化、木造オフィスの開発や保有木の活用など、木と関わる当社の取り組みとの親和性に加え、木のかたまりから徐々に作品が形づくられていく、彫刻ならではの制作プロセスを間近で体感できることに魅力を感じ、今里氏に常駐いただくことになりました。

また、今里氏にとっても、都心に新たな創作拠点を構え、普段接点の少ないビジネスパーソンと日常的に交流することで、新たな視点や気づきが生まれる場となることを目指しています。

三井不動産は、こうしたアーティストとの共創を通じて得られる視点や発想を、今後の街づくりにおける新たな価値創出にも活かしてまいります。

■常駐アーティスト 今里亮介氏について

今里 亮介(いまざと りょうすけ)

東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻在籍中の彫刻家。伝統技法に裏打ちされた確かな木彫技術は写実的な再現を可能とするが、同時に人の記憶の認識の揺らぎや曖昧さも同居し、作品は威厳がありながらもどこか曖昧で有機的なイメージを持つ。NHK 主催「未来の日曜美術館のアーティストは誰だ？」展に選出/彫刻科基礎実習のティーチングアシスタント。2026年10月より三井不動産にアトリエを構え、作品を製作中。

・今里亮介氏からのコメント

「自分の制作環境を新たな場所に移し、これまでとは全く異なる人々や価値観と出会えることがとても楽しみです。そこで制作する作品と人と空間がお互いにどのような変化をもたらすのか自分自身もとてもワクワクしています。」



■「WORK WITH ARTIST」について

「WORK WITH ARTIST」は、三井不動産と NOMAL ART COMPANY が連携し、企業オフィス内にアーティストの創作拠点を設ける取り組みです。

三井不動産はこれまでも「見せるオフィス」として、働き方やオフィス環境の改善・アップデートを継続してきました。本プロジェクトでは、完成した作品だけでなく、アーティストとの交流や創作プロセスそのものをオフィスに取り込むことが特徴です。アーティストとワーカーが互いに新たな視点を得ながら、オフィスを「創造性や共創を育む場」、そして「組織の理念や価値観を共有し、カルチャーを育む場」へと進化させることを目指しています。

2026 年 5 月 28 日発表

[「オフィス内に創作拠点を実装『WORK WITH ARTIST』始動」](#)